

「はばたく次世代」応援寄付プログラム 金沢大学 学内採択者による 研究発表会・交流会

能登半島地震
市民生活

細胞死制御
メカニズム

臓器連関・
マクロファージ

ウィルス感染
免疫応答

16:00～18:00 研究発表会(ハイブリッド)
18:00～19:00 交流会(対面のみ)

2026年 3月 19日(木) 16:00～19:00

会場 日本橋ライフサイエンスビルディング 9階



森崎 裕磨



迫 恵輔



橋内 咲実



村居 和寿

金沢大学は、第一三共株式会社の「はばたく次世代」応援寄付プログラムに令和5年度に採択されました。この支援を受けた若手研究者たちが、日本橋ライフサイエンスビルディングにて研究成果を発表します。未来のイノベーションを担う若手研究者による、挑戦的な講演をぜひお聴きください。

【プログラム】

開会挨拶：16:00～16:05

中村 慎一（理事（研究・社会共創・大学院支援担当）／副学長）

発表（各研究者：発表20分：質疑応答5分） 16:05～17:55

「令和6年能登半島地震後における市民生活の評価に関する研究」

講演者：森崎 裕磨（融合研究域融合科学系 助教）

「急性腎障害におけるPax2遺伝子を介した細胞死制御メカニズムの解明と治療標的の探索」

講演者：迫 恵輔（附属病院 特任助教）

「臓器連関を担うマクロファージを標的とした新規治療法の解明」

講演者：橋内 咲実（新学術創成研究機構 特任助教）

「ウィルス感染免疫応答における脂質制御分子の役割の解明」

講演者：村居 和寿（医薬保健研究域保健学系 助教）

閉会挨拶：17:55～18:00

樋口 明弘（先端科学・社会共創推進機構 特任准教授）

交流会（同会場／茶菓・コーヒー付き 対面のみ） 18:00～19:00

【対面・オンライン共通】
参加お申込みフォーム
<https://www.kanazawa-u.ac.jp/event/177801/>



お申込み
フォーム
二次元コード

【アクセス】
日本橋ライフサイエンスビルディング
9階 (911-913 講義室)
東京都中央区日本橋本町2-3-11
● 東京メトロ銀座線・半蔵門線
「三越前」駅【A6番出口】より
徒歩3分
● JR総武線快速「新日本橋」駅
【5番出口】より徒歩2分

